



平成30年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年6月8日

上場会社名 株式会社ミロク 上場取引所 東
 コード番号 7983 URL <http://www.miroku-jp.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 弥勒 美彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 古味 俊雄 (TEL) 088-863-3310
 四半期報告書提出予定日 平成30年6月14日 配当支払開始予定日 平成30年7月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年10月期第2四半期の連結業績 (平成29年11月1日～平成30年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年10月期第2四半期	6,706	2.9	608	△8.5	714	△4.6	581	19.3
29年10月期第2四半期	6,518	14.1	664	64.9	748	95.0	487	115.1

(注) 包括利益 30年10月期第2四半期 519百万円(△2.8%) 29年10月期第2四半期 535百万円(221.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年10月期第2四半期	200.21	—
29年10月期第2四半期	167.81	—

※当社は、平成30年5月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。このため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年10月期第2四半期	16,489	12,490	75.7
29年10月期	16,073	12,030	74.8

(参考) 自己資本 30年10月期第2四半期 12,490百万円 29年10月期 12,030百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年10月期	—	4.00	—	4.00	8.00
30年10月期	—	4.00	—	—	—
30年10月期(予想)	—	—	—	20.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成30年5月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施したため、平成30年10月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年10月期(予想)の1株当たり期末配当金は4円00銭となり、1株当たり年間配当金は8円00銭となります。詳細につきましては「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年10月期の連結業績予想 (平成29年11月1日～平成30年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,200	5.2	970	△12.5	1,130	△9.8	850	△12.0	292.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※平成30年10月期の通期の業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年10月期2Q	3,005,441株	29年10月期	3,005,441株
② 期末自己株式数	30年10月期2Q	100,092株	29年10月期	99,871株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年10月期2Q	2,905,462株	29年10月期2Q	2,906,548株

※当社は、平成30年5月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。このため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数および期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(株式併合後の配当及び業績予想について)

当社は、平成30年1月30日開催の第86回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成30年5月1日を効力発生日として、普通株式を5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。併せて同日付で単元株式数の変更(1,000株から100株への変更)を実施しております。

なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年10月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

1. 平成30年10月期の配当予想
1株当たり配当金 期末4円00銭 年間配当金合計8円00銭
2. 平成30年10月期の連結業績予想
1株当たり当期純利益 通期58円51銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境や企業収益が引き続き改善傾向にあり、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、世界経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意が必要な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは会社に関わるすべての人々に比類のない喜びと感動を与えるため、高品質な製品とサービスを世界へ提供することをミッションに、グループ一丸となって業績向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は6,706百万円(前年同期比2.9%増)、経常利益は714百万円(前年同期比4.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は581百万円(前年同期比19.3%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 猟銃事業

米国市場は堅調に推移しておりますが、欧州市場におきましては英国のEU離脱問題等の影響により販売が低調なことから、上下二連銃及びボルトアクションライフル銃の販売数量は前年同期を下回りました。その結果、売上高は3,906百万円(前年同期比4.1%減)、セグメント利益(営業利益)は420百万円(前年同期比6.4%減)となりました。

② 工作機械事業

機械部門は販売台数が減少したものの、加工部門が好調に推移したことから売上高は前年同期並みの水準を維持しました。利益面につきましては、昨年高価格帯の販売が奏功した機械部門の減少をカバーしきれず、前年同期を下回りました。その結果、売上高は1,325百万円(前年同期比0.3%増)、セグメント利益(営業利益)は313百万円(前年同期比8.0%減)となりました。なお、売上高につきましては、セグメント間の内部売上高10百万円を含んでおります。

③ 自動車関連事業

3Dドライ転写ハンドルの販売数量は減少したものの、純木製ステアリングハンドルの販売数量が増加したことや1月から生産開始された全周革ステアリングハンドルが順調に推移したことから、売上高及び利益とも前年同期を上回りました。その結果、売上高は1,482百万円(前年同期比31.0%増)、セグメント利益(営業利益)は5百万円(前年同期比27.8%増)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、平成29年12月14日に公表いたしました予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,121,010	2,293,611
受取手形及び売掛金	1,789,473	1,901,667
たな卸資産	3,540,487	3,846,914
その他	505,641	495,661
貸倒引当金	△719	△473
流動資産合計	7,955,892	8,537,380
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,473,090	1,472,351
機械装置及び運搬具(純額)	1,234,326	1,262,100
土地	1,687,995	1,687,995
その他(純額)	169,518	130,681
有形固定資産合計	4,564,931	4,553,128
無形固定資産		
のれん	33,983	16,991
その他	73,033	68,272
無形固定資産合計	107,017	85,264
投資その他の資産		
投資有価証券	2,863,024	2,792,767
その他	596,014	534,289
貸倒引当金	△12,987	△12,980
投資その他の資産合計	3,446,051	3,314,077
固定資産合計	8,118,000	7,952,470
資産合計	16,073,892	16,489,850

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,149,113	1,179,691
未払法人税等	244,850	244,925
賞与引当金	133,861	390,205
役員賞与引当金	41,440	16,328
その他	762,419	445,696
流動負債合計	2,331,684	2,276,847
固定負債		
長期借入金	700,000	700,000
役員退職慰労引当金	142,207	141,977
退職給付に係る負債	556,808	603,858
その他	312,853	276,568
固定負債合計	1,711,868	1,722,404
負債合計	4,043,553	3,999,251
純資産の部		
株主資本		
資本金	863,126	863,126
資本剰余金	519,703	519,703
利益剰余金	10,127,187	10,649,748
自己株式	△78,582	△79,088
株主資本合計	11,431,435	11,953,489
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	563,196	507,174
為替換算調整勘定	35,707	29,935
その他の包括利益累計額合計	598,903	537,109
純資産合計	12,030,339	12,490,599
負債純資産合計	16,073,892	16,489,850

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年11月1日 至平成30年4月30日)
売上高	6,518,119	6,706,576
売上原価	5,231,798	5,486,513
売上総利益	1,286,321	1,220,062
販売費及び一般管理費	621,715	611,913
営業利益	664,605	608,148
営業外収益		
受取配当金	9,741	10,149
持分法による投資利益	30,450	46,074
助成金収入	16,333	21,879
その他	32,633	30,737
営業外収益合計	89,158	108,841
営業外費用		
支払利息	2,342	1,323
その他	2,442	1,060
営業外費用合計	4,785	2,384
経常利益	748,978	714,605
特別利益		
受取保険金	—	62,516
補助金収入	—	81,900
特別利益合計	—	144,416
特別損失		
固定資産除却損	—	2,458
特別損失合計	—	2,458
税金等調整前四半期純利益	748,978	856,564
法人税等	261,242	274,863
四半期純利益	487,736	581,700
親会社株主に帰属する四半期純利益	487,736	581,700

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年11月1日 至平成30年4月30日)
四半期純利益	487,736	581,700
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,765	△58,564
為替換算調整勘定	5,188	△3,103
持分法適用会社に対する持分相当額	15,344	△126
その他の包括利益合計	47,297	△61,794
四半期包括利益	535,034	519,906
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	535,034	519,906

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年11月1日至平成29年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	猟銃 事業	工作機械 事業	自動車 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,073,588	1,311,267	1,132,154	6,517,010	1,109	6,518,119	—	6,518,119
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	9,641	—	9,641	—	9,641	△9,641	—
計	4,073,588	1,320,908	1,132,154	6,526,652	1,109	6,527,761	△9,641	6,518,119
セグメント利益	449,141	341,077	4,560	794,779	314	795,094	△130,488	664,605

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材関連事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△130,488千円には、セグメント間取引消去1,480千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△131,968千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない提出会社の営業費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年11月1日至平成30年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	猟銃 事業	工作機械 事業	自動車 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,906,913	1,314,792	1,482,665	6,704,371	2,204	6,706,576	—	6,706,576
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	10,353	—	10,353	—	10,353	△10,353	—
計	3,906,913	1,325,145	1,482,665	6,714,724	2,204	6,716,929	△10,353	6,706,576
セグメント利益	420,310	313,749	5,826	739,886	631	740,517	△132,369	608,148

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材関連事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△132,369千円には、セグメント間取引消去1,233千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△133,602千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない提出会社の営業費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。